

一日一章 みことばを聴こう

11月1日(水) ハガイ書 第1章

- 1、貧窮の中で自分のことにはばかりかかずりあっていたユダの帰還の民に、主は、何と語られましたか。そして貧しさの中からまず主の宮を再建しようとした人々に何と語られましたか。
- 2、ユダの帰還の民の生活では何が第一になっていましたか。主は何を第一にすることを求められましたか(列王記第一17章13節、マタイ6章33節参照)。
- 3、あなたの生活の中では何が第一になっていきますか。

11月2日(木) ハガイ書 第2章

- 1、主は、御言葉を聞いて主の宮の工事にとりかかった人々にはどうされましたか。彼らとどんな関係にあることを語られましたか(4、5、23節)。
- 2、イスラエルが自分を第一にしていたときの歩みと(16、17節)、主に立ち帰って主を第一にしはじめた後の歩みとを(18、19節)、比べてください。
- 3、主はあなたに語り続けてくださっていますか。あなたは毎朝、主の語りかけを聞き続けていますか。

11月3日(金) ゼカリヤ書 第1章

- 1、主は罪を犯して辱めを受けたエルサレムをどうされましたか。それはどんな愛でしたか。
- 2、イスラエルの先祖は主の御言葉にどう対応しましたか。その結果はどうでしたか。捕囚の民は主の御言葉にどうお答えするべきでしたか。
- 3、あなたは再び主に選ばれた者だと思いませんか。もしそうなら、主の御声にどうお答えすればよいでしょうか。

11月4日(土) ゼカリヤ書 第2章

- 1、主は新しいエルサレムを何によって守り、何をエルサレムの栄光とされますか。主は彼らをもどのように大切にされるのでしょうか。
- 2、私たちは、何によって自分自身を守ればよいでしょうか。
- 3、あなたは11節の預言の成就を経験しはじめていますか。

11月5日(日) ゼカリヤ書 第3章

- 1、汚れてしまった大祭司ヨシユアを主はどうされましたか。きびしく退けられましたか。きよめて使命に再任されましたか(4〜7節)。
- 2、ヨシユアが回復されていたとき、彼はどのような歩みをすべきでしたか(7節)。またヨシユアと彼の同僚たちにはどんな生活が約束されていましたか(10節)。
- 3、あなたは、きよめられていますか。また主の使命に任命されていますか。

11月6日(月) ゼカリヤ書 第4章

- 1、ゼルバベルは主の宮再建にあたって、山のような困難に直面していました。その時、困難を克服してかしら石を運び出し、工事の礎を置き、それを完成させるのは何でしょうか。
- 2、工事再建の日、人々はそれをどのような目でみましたか。
- 3、あなたは、人の目で物事を見ますか。主の目で見ようと思いませんか。

11月7日(火) ゼカリヤ書 第5章

- 1、主は巻物によって主の民の地から何を取り除かれるのですか。エパ枘と重りによって何を主の民の地から運び去られるのですか。主は、主の民とその地がどうなることを望んでおられるのでしょうか。
- 2、主の民は、主の御前にどうして罪と汚れを取り除いていただけますか(ヨハネ第一1章7、9節、エペソ5章27節)。
- 3、あなたは主によってきよめられていますか。

11月8日(水) ゼカリヤ書 第6章

- 1、ここにでているヨシユアを来るべきメシヤ、イエス・キリストと考えると、そこから主のどんな御姿を知ることができますか。若枝(イザヤ11章1節、エレミヤ23章5節)。神殿の再建(ヨハネ2章19、21節、エペソ1章23節)。王としての支配(イザヤ32章1〜2節、コリント第一15章25節)。大祭司(ヘブル4章14節、8章1節等)。
- 2、ヘルダイたちのささげ物が神殿再建を目指しているゼカリヤたちにどんなに大きな励ましを与えたかを考えてみましょう(ピリピ4章14節、コリント第二8章1節以下参照)。
- 3、あなたは今日、どのような主の御言葉を聞きま

したか。

11月9日(木) ゼカリヤ書 第7章

- 1、主は、自分は主のために断食してやっていると思っている人にどう答えられましたか。その叱責と御指導をよく聞きましょう。
- 2、イスラエルの人々の宗教は神のためでしたか。自分のためでしたか。それは彼らの生活にどのようなにあらわされていますか。
- 3、あなたは主を喜んでいますか。苦痛を忍んで信仰生活に励んでいますか。

11月10日(金) ゼカリヤ書 第8章

- 1、主のイスラエルにたいする愛はどれほどの愛ですか(2節)。主は回復されたイスラエルとどんな関係を結ばれますか(3、8節)。
- 2、主との交わりを回復されたイスラエルは断食をどのように受けとるようになりますか(19節)。
- 3、あなたはあなたの罪のために主が死なれたことを思う聖餐式を本当に感謝し、喜んで守っていますか。

11月11日(土) ゼカリヤ書 第9章

- 1、主のことは誰に語られ、主の目は誰に向けられていますか(1〜8節)。イスラエルにだけ限定されているでしょうか。シオンに入られる王はどんな御方でしょうか。この王は誰のことでしょうか(マタイ21章1〜9節参照)。
- 2、主の民は、主の民の群れとして救われると記されています(16節)。そうすれば、私たちは、同じ群れの人々のことをどう考えるべきでしょうか(コリント第一12章)。
- 3、主は、今日、あなたに何を語ってくださいましたか。

11月12日(日) ゼカリヤ書 第10章

- 1、主は、羊飼いのない羊のようなユダの家をどうしてくださいましたか。これはマタイ9章36節以下およびマルコ6章34節以下のイエスさまの御姿を思い出させませんか。
- 2、ユダの家にとって大切なのは、まず、誰に聴き従い(2節)、誰に共にいていただき(3〜7節)そして誰の名によって歩むこと(12節)でしたか。
- 3、あなたは12節の御言葉を自分の生活の中で実感していますか。

11月13日(月) ゼカリヤ書 第11章

- 1、主は、どうしても主の御言葉に耳を傾けないイスラエルをどう呼んでおられますか(4節)。彼らをどうされますか(6節)。主は彼らにどんな牧者を送られましたか(15、16節)。主は本当はどうしたかったのでしょうか。
- 2、主はイスラエルを誰の手に渡されましたか。イスラエルをこのような結果に導いたのは、本当は何でしたか。
- 3、あなたは、自分の中にイスラエルと同じ不信が巣喰っていることを感じますか。そこから救えるのは誰の何でしょうか。

11月14日(火) ゼカリヤ書 第12章

- 1、終わりの日の宣告を下される主はどんな主ですか。主は救われた民に何を注がれますか。
- 2、ダビデの家とエルサレムの人々の悔い改めはどんな悔い改めだったでしょうか。どれほど深く純粹で大きなものでしたか。
- 3、あなたの悔い改めはどうですか。

11月15日(水) ゼカリヤ書 第13章

- 1、主がエルサレムをきよめられたとき、何と何が除かれましたか(2節)。このことは、私たちがあなたを尊び、何に目を傾けるべきことを示していますか。
- 2、主は誰を通してイスラエルをどんな祝福に導かれましたか、このことは、主の御名のゆえに苦しみをうけるとき、それは何のためであることを示していますか(ローマ5章3〜11節、ペテロ第一1章3〜9節)。
- 3、今日、主はあなたにどんなことを語ってくださいましたか。

11月16日(木) ゼカリヤ書 第14章

- 1、その日、主はどのようなにあらわれなさいますか。エルサレムをどうされますか。山々や谷、光や気候をどうされますか。敵をどうされますか。
- 2、敵の中の残された者はどうなりますか。彼らが幸いを得るかどうかは何によって決まりますか。
- 3、あなたは、「かつては主の敵であったが今は主を礼拝する者」になっていますか(エペソ2章1〜9節参照)。

11月17日(金) マラキ書 第1章

- 1、主はイスラエルを愛されたのでしょうか。主の

愛はどのように示されていますか(2節)。主は私たちにたいする愛をどのように示されましたか(ヨハネ3章16節、ローマ5章8節等々)。

2、神が愛を示されているのに、イスラエルはどんな反応を示しましたか(2、6〜8節、13〜14節)。イスラエルは主を尊んでいたといえるでしょうか。

3、あなたは本当に主を尊んでいますか。主をさげすみ、主の名を汚していないでしょうか。

11月18日(土) マラキ書 第2章

1、神は人をどのように造られましたか(10、15節)。主が最も憎まれることは何でしょうか(10、11、14、15、16節)。主は人に何を望んでおられるのでしょうか。

2、主は間違ったことを教える祭司にどう語られましたか。主は祭司がどうすることを望まれたのでしょうか(2節)。主は理想的な祭司像をどのように示されましたか。

3、主はあなたに今日、何を語られましたか。

11月19日(日) マラキ書 第3章

1、主は何のためにさばき(3、4節)、罪人をどうしようとし(7節)、ささげる者に何を与え(10節)、主を恐れる者をどうされますか(17、18節)。

2、私たちにとって大切なのは、主のなさり方を批判することですか(2章17節、3章14節)。主の御許に立ち帰ることでしょうか(ローマ2章4節参照)。

3、あなたは主にささげるべきものをささげきっていますか。十分の一はごうですか。時間は？才能は？

11月20日(月) マラキ書 第4章

1、主は高ぶる者に何を与え、主の名を恐れる者に何を与えられますか。恐れるべき主の日が来るとき、主はイスラエルをどうされますか。

2、イスラエルは何に耳を傾けるべきなのでしょう(4、5節)。

3、あなたは日頃、何に聴き従っていますか。いざというときのエリヤの声を聞きわけけるための訓練は何によって与えられるのでしょうか。

11月21日(火) ルカの福音書 第1章

1、イエスさまはどんなお方で(31、32節)、

何をなさるのでしょうか(33節)。またどのようにしてお生まれになりますか(35節)。

2、マリヤもザカリヤもまず何をうたい何のことに一番多く言をついやしていますか(46、50〜55、68〜75節、78、79節)。自分のこと、もしくは自分の子供のことにどれほどの言を用いていますか(48、49、76、77節)。

3、あなたは自分の信仰が事実に基づいていることをどれほど自覚していますか。

11月22日(水) ルカの福音書 第2章

1、イエスさまのお誕生は人々の目には隠されていましたが、その幼子が救い主であることを示すために神さまはどんなことをしてくださいでしょうか。

2、救い主の誕生を告げる御使いの言を聞いたとき羊飼いはどうしましたか。その結果はどうでしたか。聖霊に感じたシメオンはどうしましたか。その結果はどうでしたか。

3、あなたは自分の心の中に御子イエス・キリストのご降誕を経験しましたか。まだでしたら、今日イエス・キリストを信じ受け入れ、心の中に御子のご降誕をお迎えしませんか。

11月23日(木) ルカの福音書 第3章

1、イエスさまはどんなお方ですか(16、21、22、23、38節、ローマ5章参照)。

2、ヨハネのバプテスマを受ける人には何が必要でしたか(3、8節)。今日、父と子と聖霊の御名によって洗礼を受ける私たちには何が必要でしょうか(ローマ6章1〜14節参照)。

3、主は今日あなたに何を語ってくださいましたか。

11月24日(金) ルカの福音書 第4章

1、イエスさまは、神の子として悪魔に立ち向かわれたのですか。人としてですか。そのときの唯一の武器は何でしたか(1〜12節)。イエスさまはご自分が何であるとされましたか(16〜21節)。そしてご自分の使命は何であると言われましたか(43節)。

2、ナザレの人(22、28、29節)。とカペナウムの人(42節)。との共通点は何ですか。彼らにとって最も大切なものは何でしたか。

3、あなたにとってイエスさまはどんなお方です

か。イエスさまを、自分を慰め励ます便利屋のように考えていませんか。自分を捨てても従うべき主となっておられますか。

11月25日(土) ルカの福音書 第5章

- 1、イエスさまの御言には何がありましたか(4、6、10、13、20、24、25、27、28節)。それはどんなお心をもって語られましたか(10、13、31、32節)。この御言の恵みと力の源泉は何だったと思いますか(16節)。
- 2、ペテロがイエスさまに本当に従うようになるまでの過程をあとづけてみましょう。
- 3、主はあなたを何かの使命に召しておられますか。まず従うべきことを何か語っておられますか。

11月26日(日) ルカの福音書 第6章

- 1、イエスさまはどのようにして十二弟子を選ばれましたか(12節)。使徒たちのつとめは何でしたか(使徒1章22、25節)。それゆえ彼らにとつて一番大切なことは何でしたか(マルコ3章14節)。私たちのためには主はどう祈られましたか(ヨハネ17章20、26節、特に21、23節)。
- 2、イエスさまは、ご自分と安息日の関係についてどう語り(5節)、安息日になにをすべきことを教えられましたか(9節)。私たちは主の日をだれのためにどう守るべきですか。
- 3、今日の御言からあなたの最大のつとめは何だと教えられましたか。

11月27日(月) ルカの福音書 第7章

- 1、イエス・キリストの権威はどれほどのものでしたか(10、14、15、48、50節)。このような権威をもっておられるイエスさまは、どんなお方なんでしょうか。イエスさまはこの権威をどのように用いられましたか(13節)。
- 2、主の権威を恵みとしていただく道は何でしょうか(9、50節)。
- 3、あなたは当時のユダヤ人のように自分を基準に生きていますか(5、31、35節)。主の権威の下に自分を置いていきますか。

11月28日(火) ルカの福音書 第8章

- 1、イエスさまは、どれだけの人に神の国の福音を伝えようとされたのですか(1節)。イエスさまは、だれを、何をもって、何から救い出されましたか(24、29、44、48、54、55節)。
- 2、イエスさまと最も親しい関係を保つ道はどこにありますか(21節)。
- 3、主は、あなたを、どんな苦しみから、どのような救い出されましたか。主が救い出せぬ困難があると思いますか。

11月29日(水) ルカの福音書 第9章

- 1、イエスさまの祈りの生活に注目しましょう。イエスさまはどんなときに祈られましたか。イエスさまは祈りの中でどんなことをなさいましたか(例えばルカ6章12、13節、9章18、20、28、29、35、36節)。
- 2、46節の弟子たち、49節のヨハネ、それから57節と59節と61節の人々が最も大切にしていたものは何ですか。彼らの態度と23節の弟子たる者の歩みとを比べてください。
- 3、今日、特に主が語ってくださいったことは何ですか。

11月30日(木) ルカの福音書 第10章

- 1、宣教のための働き人を遣わされるのはどなたで(2節)、どんな権威を与え(16、19節)、だれにご自身をあらわされますか(21、24節)。
- 2、宣教の働きに遣わされた者はどんなことに心をわずらわされるべきでなく(4、7、8節)、何に専心すべきですか(5、9節)。また何を喜ぶべきですか(20節)。
- 3、あなたにとつて一番大切なことは何ですか。